

3年生地域探究類型 校外活動を実施！

【令和8年1月15・16日】

3年生の地域探究類型7名は、地域活性化に向けた学習の一環として、2日間で地域の歴史・文化・産業を学ぶ4か所の巡検を行いました。



1日目(1月15日) **可児郷土歴史資料館** 古代から近代までの可児市の歴史を網羅する資料館を訪問し、化石や古陶器など多様な収蔵資料を通して、地域の歴史文化の豊かさを学びました。

荒川豊蔵資料館 志野・瀬戸黒の工芸技術で「人間国宝」となった荒川豊蔵氏の作品やコレクションを鑑賞、自然豊かな環境とともに美



濃桃山陶の魅力を深く知る機会となりました。

道の駅 可児ッテ 地元食材を活用した地産地消

について現地調査を行い、地域産業との繋がりを学習しました。

2日目(1月16日) **ぎふワールド・ローズガーデン** 世界最大級のバラ園を訪問し、閑散期ではありましたが、バラの多様な品種に加え、四季折々の花々を想像しながら、可児市が誇る観光資源の魅力を体感しました。これらの体験活動を通して将来、地域の活性化に貢献できることを期待します。

生徒の感想 「身近な地域のことでも知らないことがあって、知れて良かった。」「地域の魅力ある観光資源をもっと知らない人達に教えてあげたい。」「社会人になっても地元を愛せる人になりたい。」